

令和2年9月 北秋田市長記者会見

令和2年9月29日（火）午前11時30分

市役所本庁舎 大会議室

1. 今冬のインフルエンザ予防接種費用の全額助成と接種時期の協力の
お願い・・・資料1
2. 紅葉巡りスタンプラリーの実施について・・・資料2
3. 「戸嶋靖昌展－縄文の焰と闇－」北秋田市民限定鑑賞会の開催について
・・・資料3

その他

- ・10月の行事予定

1. 今冬のインフルエンザ予防接種費用の全額助成と接種時期の協力のお願い

新型コロナウイルス感染症が全国的に発生している状況下において、初期症状が酷似している季節性インフルエンザの流行期に備えまして、重症化の恐れがある高齢者並びに子ども、妊婦さんに対し、予防接種費用の全額助成を実施いたします。

本助成は令和2年度に限り助成するもので、市内医療機関で接種する場合にのみ全額助成の対象となりますのでご注意ください。

なお、全額助成対象者以外で、北秋田市国民健康保険に加入されている方は、従来どおりの助成となります。

続いて、接種時期についてのご協力のお願いになりますが、国では、この冬のインフルエンザワクチンの需要の高まりを見据え、過去最大量を供給する予定としておりますが、必要とされている方が確実に接種を受けられるように接種時期については、10月上旬は65歳以上の方、10月26日以降は子ども、妊婦さん、医療従事者の方、基礎疾患を有する方を優先しておりますので、市民の皆様のご協力をお願いいたします。

詳しくは、お手元にお配りしておりますチラシをご覧ください。医療健康課までお問い合わせください。

2. 紅葉巡りスタンプラリーの実施について

このたび、ふるさと大使ハローキティを活用したプロモーション事業の一環として、10月1日から11月23日まで、「紅葉巡りスタンプラリー」を実施いたしますのでお知らせいたします。

期間中に、市内9箇所に設置するオリジナルスタンプを集めていただき、その個数に応じまして、オリジナルステッカーやオリジナルストラップを先着順でプレゼントいたします。

スタンプを2個以上集めてご応募いただくと、ハローキティと会ってお話ができる「撮影会賞」が30組最大60名様、または、地元事業者HOLTOとタイアップしたオリジナル木製コースターが1枚もらえる「コースター賞」10名様のどちらかご希望の商品が抽選で当たります。

また、北秋田市公式のInstagramをフォローしてくださった方には「Instagramフォローありがとう賞」として、はろうきてい北秋田大太鼓せんべいを抽選で10名様にプレゼントいたします。

応募券は「北秋田市観光案内所」及び「四季美館」にて受付しておりますので、ぜひ、ご家族、ご友人でご参加いただき、紅葉で彩られた山々を満喫しながらスタンプラリーをお楽しみいただきたいと思います。

3. 「戸嶋靖昌展－縄文の焰と闇－」北秋田市民限定鑑賞会の開催について

スペインを中心に活躍された北秋田市坊沢出身の画家、戸嶋靖昌さんの特別展に合わせまして、北秋田市民限定の鑑賞会を企画しましたのでお知らせいたします。

秋田県立美術館を会場に、10月24日から年明けの1月10日まで開催される特別展では、戸嶋画伯が生涯をかけて制作した作品や資料の中から厳選された200点を見ることができます。

このたびの鑑賞会につきましては、当市にゆかりのある名匠の作品を多くの市民の皆様にも見てもらいたいと企画したもので、11月8日と11月29日の2回開催され、美術館までの送迎は市民バスを利用いたします。

また、主催者である「戸嶋靖昌記念館」様のご厚意により、鑑賞無料で、学芸員による特別ガイドの特典も付いております。

応募者多数の場合は抽選となりますが、抽選に漏れた方にも数量限定で無料鑑賞券をプレゼントいたしますので、多くの市民の皆様のご応募をお待ちしております。

詳細については、広報10月号や市のホームページをご覧ください。生涯学習課文化係までお問い合わせください。

令和2年9月 市長記者会見質疑応答

2020.09.29 11:30～ 本庁舎大会議室

マスコミ各社、広報係

市長、副市長、総務部長、総務課長

総務係長、総務係 畠山、堀内

Q) 北鹿) 県選出国會議員金田勝年氏の衆院予算委員長の就任（見通し）を受けて一言。

A) 市長) 本県初となる菅首相誕生は誠にうれしいこと。以前に要望活動で官邸を訪れた際も、秋田県出身ということで、菅官房長官（当時）や金田先生にも同席いただいた。地域事情もよく知っていただいているので、大変頼もしい限り。

金田先生の予算委員長については、その力量を十分に発揮されるものと思っているし、当地域に光が当たることを期待している。お二人とも長くやって欲しいと思っている。

Q) 北鹿) 来春予定次期市長選への出馬の考えは。

A) 市長) (コロナ禍における経済対策や感染防止対策、アフターコロナに向けた取り組み、総合計画後期基本計画の策定などなど、) 今やるべきことに注力しているため、次の任期まで考えが及んでいない。

Q) 北鹿) 出馬の意向はいつ頃までに。

A) 市長) 熟慮が必要であるが、年末くらいまでには判断したい。